



有徳だより

自由と規律

令和元年度 第5号 発行：東京都板橋有徳高等学校 定時制 教務部

令和2年3月25日発行

令和元年度東京都立板橋有徳高等学校定時制課程

第11回卒業証書授与式 3月5日

開式少し前、卒業生たちのほとんどがこれまでと変わらない様子で過ごしていました。それよりも正装を身にまとった卒業生を前に、在校生代表と先生たちの方が緊張しているように見受けられました。

卒業証書授与では、校長先生が卒業生一人ずつに「おめでとう」と声をかけ、証書を授与しました。証書を授与される直前までの卒業生は、どのような心情だったのでしょうか。壇を降り、教職員席へ礼をしたときには、それぞれが卒業できたという自信に満ち溢れた表情でした。

在校生代表の関谷さんは、4年次の先輩と3年次のクラスメイトに向け、感謝とこれからの期待を込めた送辞を丁寧に読み上げ、在校生の大役を果たしました。

退場曲では、思い出の曲であるいきものがかりの「ありがとう」がかけられました。拍手と祝福の言葉で見送られていく卒業生たちの多くが、明るい笑顔で退場する中、時折さみしそうな表情も垣間見えます。この学校で経験したことを生かして、次のステージで活躍することを期待しています。



卒業生答辞 卒業生代表 佐々木寛将

「(前略)私は高校に入る前まで、人と話すことがほとんどありませんでした。高校を卒業する今となって、それが大きく変わったかと聞かれれば、答えは、いいえ、です。でも、自分の中で、気持ちに変化がありました。私は、人と話せないのはダメなことだと、自分を責め、変わらなければいけないと義務のようによく考えていました。しかし、高校生活で様々な人と関わるうちに、周りの人から、そのままの自分を認めてもらうようになりました。そして私も、人と沢山話せるようになれたら良いけれど、今のままでも良い、と思うようになりました。(中略)この世の中には、いろいろな人がいます。そして、その一人一人に良さがあります。それは、皆さんも同じです。もし、以前の私のように劣等感を感じている人たちがいるなら、ぜひ今の自分を受け入れてください。そして、周りの人のことも認めてあげてください。(後略)」



答辞の一部では、佐々木さんが本校で得られた経験から学んだことについて触れており、出席できなかった方だけでなく多くの方に紹介したいと思いい、ここに掲載しました。【編集者Nのpick up!】

バスケ部 引退試合 2月1日(土)

志村学園にて、田園調布高校も含めた3校で練習試合(1試合10分前後半)をしたときの様子です。

志村学園との1戦目は、互いに声をかけあい、それぞれが確実にシュートを決めていきます。この日のために、何度も練習していたセットプレーを仕掛け、シュートが外れても、リバウンドで再びボールを保持するなど、得点を重ねて勝つことができました。

次の田園調布高校との内容は、序盤に攻められ得点を許してしまいますが、相手のミス誘い追いつくことができました。前後半の間の休憩時間では、メンバーそれぞれがディフェンス時の対応について確認しましたが、後半に相手メンバーのプレーに翻弄され、逆転されてしまいます。その後も自分たちの思うようなプレーをすることができず、残念ながら試合に勝つことはできませんでした。その後、もう1試合ずつ対戦しましたが、どちらも負けてしまいました。実力をうまく発揮できず、悔しい内容もありましたが、ベンチではプレーについて明るく振り返っていました。本校の部員は、全員4年生で、この日が引退試合となりました。「高校生活最後の試合は、とても楽しくできた」と感想を述べた部長の様子は、充実感に満たされていたと感じられました。



1年次 現代社会 2月5日(水)

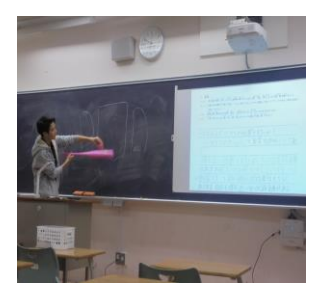
導入で、「日本はどこの国と領土についての主張が対立しているか」と、先生から質問がありました。生徒たちは、うる覚えで答えていきますが、あることに気が付いた生徒がいます。それは、日本の国境が海にあるということです。

ねらいは、国境の引き方と領土についてです。国境には、自然にある山や川を利用して決めたり、国同士の話し合いで決めたりするものがあります。様々な国境の図をみて、事情や背景と日本の領土問題について学習しました。



2年次 化学基礎 1月22日(水)

生徒がそれぞれ調べたことを発表したときの様子です。ある生徒は、自分が得た知識や発見を相手に説明することが難しく、発表に詰まる場面もありました。それでも、単語の意味を再度説明したり、黒板に図を描いたりしながら、最後まで発表しました。調べたことや発表を通して、新たな発見に結びついてほしいと思います。



今後の予定

3月26日(木)～4月5日(日) 春季休業
4月6日(月) 始業式

※在校生は、今後の予定について必ず本校 HP をチェックしてください。

こどもの学び応援サイト 文部科学省 HP より

机の上でゆで卵を回転させ、手でそっと抑えるとすぐに回転が止まります。では、生卵に変えた場合はどうなるでしょうか。この休業期間に、好きなことを集中的に取り組むのもいいですが、普段意識しないことにも目を向けて、自分の見方や考え方を広げてみてはどうでしょうか。